

Rainger **FX**



MINIBAR

取扱説明書

(株) アンブレラカンパニー

www.umbrella-company.jp

* この取扱説明書は株式会社アンブレラカンパニーが正規に販売する製品専用のオリジナル制作物です。
無断での利用、配布、複製などを固く禁じます。

Rainger FX Minibar

Minibar Liquid Analyser をご購入いただきありがとうございます！Minibar は液体をアナライズしてゲインやトーンを変化させるかつて無かったタイプのエフェクトペダルです。様々な液体をコンテナに入れて、実験の終わりなき旅をスタートさせましょう。

CONTROLS

・ LIQUID CONTAINER

ドライブトーンを作る液体を入れる場所です。左に回すと蓋が開きます。電極のネジが浸かるくらいまで液体を入れたら、蓋を閉めてサウンドを楽しみましょう。

・ 液体の「伝導率」 = ゲインを決定します。高い伝導率ならローゲイン、低い伝導率はハイゲインになります。

・ 液体の「透明度」 = サウンドのトレブルとベースを決定します。液体の色によってもサウンドが変化します。

これらはいくまで「傾向」であり、液体はサウンドの予測が非常に難しくこのセオリーに当てはまらない場合もあります。実験の参考として後述する LIQUID NOTES の欄を参照すると良いでしょう。

・ VOLUME

ペダルのボリュームを設定します。

・ ON/OFF SWITCH

Minibar のオンオフを切り替えるトウルーバイパススイッチです。オンにするとコンテナの LED が光ります。

・ Green "Analysing" LED

ペダルに信号が送られると、コンテナの緑の LED が光ります。

NOTES

- ・ コンテナ内に液体など電気を通す物体がない限り、Minibar は音が出ません。
- ・ 現在の液体を取り除くには、キッチンペーパーなどの吸収性が高いものでコンテナ内を拭き取って下さい。コンテナは絶対に洗わないで下さい。
- ・ Minibar のトーンコントロールは「バンドパス・フィルター」なので、トレブルとベースを同時に多く出力することはできません。液体の透明度が変わると、トレブルとベースは一方が増え一方は削られるように動作していきます。
- ・ コンテナを液体で満タンにすると液体が漏れる可能性があるのでお勧めできません。コンテナ内の電極（2つのネジ）が浸かるくらいまで液体を入れたら、そこから液体を多くしても基本的にはサウンドは変化しません。
- ・ ペダルは密閉されていますが、ペダルに液体をこぼさないよう注意してください。水洗いはしないでください。
- ・ ペダルはコンテナ内の液が漏れる事を防ぐため、基本上向きでご使用ください。コンテナ内に液体をいれたまま傾けたり、上向きにすると液体が漏れ出します。
- ・ 9V センターマイナスの一般的なギターエフェクター用電源アダプターで動作します。電池は使用できません。

！！注意！！

・ コンテナの蓋を必要以上に強く閉めすぎないで下さい。コンテナがダメージを受けることがあります。
また液体によっては蓋に粘着しコンテナを開けづらくなる可能性があります。

・ ペダルは上向きでご利用ください。傾けると液が漏れる可能性があります！

・ ペダルを保管/移動する際は、コンテナ内から液体を完全に取り除いて下さい！

*液体をいれたままペダルボードを運んだり、カバンの中に入れると液体が漏れるのでご注意ください。

・ 可燃性、危険性が高いもの、プラスチックや金属にダメージを与える液体をコンテナに入れないでください。

・ 体液をコンテナに入れないで下さい。

・ ペダル、コンテナを水洗いしないで下さい。

・ 硬化、変質するもの（接着剤や塗料など）をコンテナにいれないでください。

・ コンテナを変形させるような液体（熱湯など）、コンテナ内のネジおよびシーリング材を溶かしたり、変質させるような液体（溶剤や溶剤を含むもの、ライターオイルなど）を入れないでください。

コンテナ内の液体によるペダルの故障、破損等は保証対象外となり、弊社では責任を負いかねます。
予めご理解のほどよろしくお願いいたします。

LIQUID NOTES

ここには Rainger FX が試した実験の結果が載っていますが、何がベストかは貴方次第です。また液体は予測が難しく環境によりサウンドは大きく異なります。貴方自身で様々な実験を行い、ベストな結果を探してみてください。

- ・ 純水、蒸留水はクリアで歯切れの良いディストーションサウンドになります。もう少しベースを足したいなら、ウイスキー、コーヒー、赤ワインなどがお勧めです。液体の透明度が下がるにつれてダークなトーンになります。また水に一滴ずつ色の濃い液体を加えていっても良いでしょう。

- ・ 炭酸が入った液体はローゲインなオーバードライブサウンドになります。もちろん透明度によりトーンは変わります。炭酸はコンテナの内圧が高まり液体が漏れやすくなるかもしれないのでご注意ください

- ・ ビールはミディアムゲインのサウンドです。濃い色ならサウンドもダークになります。

- ・ オリーブオイルは全くサウンドが出ません。

- ・ スピリッツ系はハイゲインになる傾向にあります。

- ・ 液体に塩を溶かしていくと、ゲインが高くなっていきます。泡もゲインが上がります。

- ・ ホワイトスピリッツ？ケチャップ？ピンクのシャンパン？レッドブル？メープルシロップ？酢？ハンドソープ？などなど・・・。

これらの結果より良いコンビネーションがきっと見つかることでしょう！Minibar はトーンの実験ツールなので、思いつく限りの様々な液体を試してみてください。

オンラインで **#minibarsounds** で検索して、世界中の実験の結果を見てみましょう！そして自分のベストな組み合わせをシェアしましょう！